

仲間づくりを意識した宿泊行事を柱とした活動プラン

時期	形態	主題	内容	備考
いじめ未然防止につなげるために、宿泊行事を通して、自分の思いや考えを表現したり、他者を理解したりする等の成果が期待できる				
事前	LHR	宿泊行事に向けた話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいや日時等を確認する ・グループを編成する 	宿泊行事の予定等、必要に応じて、LHRと【授業1】【授業2】を入れ替える 教員は、事前に生徒間の人間関係を把握する 教員は、孤立する生徒がいないようにグループを編成するよう生徒に促す
	授業1	あなたに聴いてほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・相談できることのよさについて考える ・自分の思いを表現するだけでなく、悩みを打ち明ける人の気持ち、聴き手の心構えについて思考を深める (相談・支援を求める力、思いやり・他者理解、コミュニケーション能力) 	教員は、事前に宿泊行事に向けて生徒が不安な時にこんな風に聴いてもらえるとすごく嬉しいと思う項目(11個)を用意し、その項目をもとに生徒はダイヤモンド・ランキングを作成する ダイヤモンド・ランキングでは、白紙の項目を用意し、自由に追加してよいことを伝える ダイヤモンド・ランキングでの協議の中で、グループ内で宿泊行事に不安を抱えている友だちの気持ちを理解させ、悩みを相談しやすい温かな雰囲気大切であることを伝える
	授業2	「自分らしさ」と「その人らしさ」	<ul style="list-style-type: none"> ・合意形成を図りながらグループ目標や活動行程を決定する ・一人一人の個性を生かしながら、グループ内の役割を考える (自治集団づくりに資する力、思いやり・他者理解) 	教員は、授業案のワークシート(「放課後子供教室」)を「宿泊行事」に変更し、生徒に配布する 自分の行きたい場所や他の生徒の行きたい場所を合意形成を図りながら決定させる 宿泊行事当日までの準備や当日の流れを具体的に考え、一人一人の個性や特徴を踏まえながら役割を決めるよう促す
当日	宿泊行事			【授業1】を想起させ、グループ内で不安を抱えている友人に積極的に声をかけるよう促す 【授業2】を想起させ、班内で合意形成を図りながら活動するよう促す
事後	＜宿泊行事を通して、生徒が自分自身に向き合い、前向きに捉えることができるよう【授業3】を実施する＞			
	授業3	役割交換てがみ	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊行事を通して、自分が成長した場面を確認し、自分への手紙を書く (自尊感情・自己効力感、思いやり・他者理解) 	宿泊行事を通して、生徒は他者の立場になって物事を捉えたり、自己洞察を深めたりすることで、自尊感情を高め、他者への思いやりの心を育むことができるようにする

(授業の概要)

番号	授業名	授業の概要	主な資料等
授業1	あなたに聴いてほしい	①悩みがあるときの対処法を発表する ②聴いてほしい聴き方の順位付けを行う ③ダイヤモンド・ランキングで合意形成を図る ④グループ同士で交流し、自分の考えをまとめる ⑤感想を書く	<ワークシート><ワークシート用カード> ※教員は、授業案のワークシート(「あなたに聴いて欲しい」の11項目)を「宿泊行事で不安な時にこんな風に聴いてもらえるとすごく嬉しいと思う」の11項目に変更し、生徒に配布する
授業2	「自分らしさ」と「その人らしさ」	①「宿泊行事」で何をしたいか考える ②班で活動を決め、役割分担をする ③班ごとに活動と分担を発表する ④自分にできるボランティアを考える	<ワークシート> ※教員は、授業案のワークシート(「放課後子供教室」)を「宿泊行事」に変更し、生徒に配布する
授業3	役割交換てがみ	①説明を聞く ②差出人を決定し、手紙を書く ③感想を書く	<ワークシート>